

# 2015年度 業績予想修正

2016年4月25日  
古河電気工業株式会社

## 将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

## 著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

古河電気工業株式会社

# 2015年度業績予想

(単位：億円)

	15年度 年間			14年度 年間実績	増減
	Q3時予想	今回予想	増減		
	b	c	c-b	a	c-a
売上高 (率)	8,700	8,750	50 0.6%	8,678	72 0.8%
営業利益 (率)	230	270	40 17.4%	179	91 50.8%
経常利益 (率)	230	185	△45 -19.6%	186	△1 -0.5%
特別損益	△ 32	25	57	△ 24	49
当期純利益 (率)	100	100	0 0.0%	74	26 35.1%

# ① 営業利益 主な修正要因

(単位：億円)

	15年度 年間			14年度 年間実績	増減
	Q3時予想	今回予想	増減		
	b	c	c-b	a	c-a
営業利益 (率)	230	270	40 17.4%	179	91 50.8%

■ 情報通信の好調継続、エレクトロニクス関連市場を中心とした減速リスクが想定していたほど顕在化しなかったこと、などにより全てのセグメントでQ3時の予想を上回る見通し

<セグメント別の主な上振れ要因>

情報通信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北米をはじめ各地域でファイバ需要好調が継続</li> <li>・デジタルコヒーレント関連製品の売上が好調</li> </ul>
エネルギー・ 産業機材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内建設電販市場需要が堅調</li> </ul>
電装・ エレクトロニクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレクトロニクス関連市場の減速影響が想定より緩やか</li> </ul>
金属	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾への製造移管の進展などによる銅箔の改善</li> </ul>

## ② 経常利益 主な修正要因

(単位：億円)

	15年度 年間			14年度 年間実績	増減
	Q3時予想	今回予想	増減		
	b	c	c-b	a	c-a
経常利益	230	185	△45	186	△1
(率)			-19.6%		-0.5%

### ■ 営業利益の増加

### ■ ビスキャスの通常の事業損失に加え、事業再編に伴う損失等の計上による持分法投資損益の悪化

約△100億円を営業外費用に計上

### ③純利益 主な修正要因

(単位：億円)

	15年度 年間			14年度 年間実績	増減
	Q3時予想	今回予想	増減		
	b	c	c-b	a	c-a
特別損益	△ 32	25	57	△ 24	49
当期純利益 (率)	100	100	0 0.0%	74	26 35.1%

#### ■ 固定資産売却による特別利益の計上

横浜市西区 土地売却による固定資産売却益\*

約165億円

\* 16年2月25日付リリースにて開示

#### ■ 北米における自動車用ワイヤーハーネス・カルテルの民事賠償請求に関する特別損失の計上

顧客への和解金支払に関する特別損失

△32億円

米国の集団民事訴訟に関する特別損失

△68億円

# 配当予想

(単位：億円)

	15年度 年間			14年度 年間実績	増減
	Q3時予想	今回予想	増減		
	b	c	c-b	a	c-a
売上高 (率)	8,700	8,750	50 0.6%	8,678	72 0.8%
営業利益 (率)	230	270	40 17.4%	179	91 50.8%
経常利益 (率)	230	185	△45 -19.6%	186	△1 -0.5%
特別損益	△ 32	25	57	△ 24	49
当期純利益 (率)	100	100	0 0.0%	74	26 35.1%

※ 年間配当予想（4円）については、期初予想から変更なし

ご清聴ありがとうございました。

*Bound to*  *Innovate*